

レンタル品

高速 PLC モデム

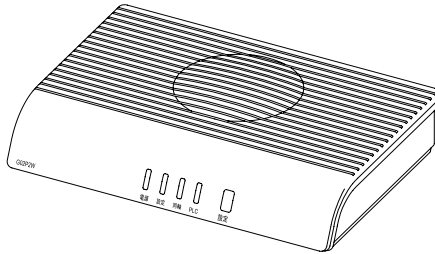
G02P2

取扱説明書

このたびは本商品をご利用いただきありがとうございます。

「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになったあとも、必ず保管してください。



総務省型式指定取得設備

本商品はレンタル品です。故障やレンタルの解約などで、本商品を返却する場合には、KDDI からの案内に従い、本商品一式（付属品含む）をお送りください。

また、輸送時の破損を防ぐために、本商品の箱・梱包材をご使用いただくか、またはエアキャップなどの緩衝材で梱包してください。

使用上のご注意

日本国内での PLC モデム使用に関する注意事項

- 本商品は、屋内でのみの使用が認められています。(電波法施行規則第 44 条第 2 項第 2 号)
- 本商品が副次的に発する電波、または高周波電流が無線設備の機能に継続的かつ重大な障害を与えるときは、その障害を除去するために必要な措置をとるべきことを総務大臣から命じられることがあります。(電波法第 101 条および第 82 条第 1 項)
- アマチュア無線、短波放送、航空無線、海上無線、電波天文などの無線設備の近くで使用した場合、これらの業務の障害となる可能性があります。
もし、これらへの障害が確認された場合には使用停止が必要になります。
- 使用停止する場合は、本商品の電源コードを電源コンセントから抜いてください。
- ラジコン、ワイヤレスマウスなど、同じ周波数を使用する商品の近くで使用すると、双方の誤作動の要因となります。
- 障害が確認された場合は、ご契約のプロバイダのお客さま窓口へご相談ください。
- 本商品は、高周波利用設備であり、同一電源回路系の電源コンセントに接続された電気器具の障害となる可能性があります。
- PLC 機器による医療機器への影響が完全には否定できないことから、医療機器によっては誤動作を生じさせる恐れがあります。医療機関および居宅などの環境下において PLC 機器と医療機器を併用しないなどの安全対策上の措置を講じる必要があります。
- アマチュア無線など、近傍に強い電波を発する無線局がある場合や、同一電源コンセントを使用する他器具による影響で、通信速度の低下、または通信できない場合があります。
- 同一住宅内で種類の異なる PLC 機器を接続した場合、双方の PLC 機器ともに、通信速度の低下、または通信できない場合があります。

本商品の使用に関する注意事項

- 本商品に搭載されているソフトウェアの解析(逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリングなど)、コピー、転売、改造を行うことを禁止します。
- 本商品(ソフトウェア含む)は、外国為替および外国貿易法に定める輸出規制品に該当するため、日本国外に持ち出す場合は同法による許可が必要です。
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害や、万一本商品に登録された情報内容が消失してしまうことなどの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 取扱説明書、ハードウェア、ソフトウェア、および外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。
- 本商品は一般家庭用途を前提としています。医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。
- 本商品の通信方式は HomePlug AV1.1 方式を採用しています。同一宅内で種類の異なる PLC 機器を接続した場合、双方の PLC 機器ともに、通信速度の低下、または、通信できない場合があります。
- 他商品のファームウェアはダウンロードしないでください。通信ができなくなる可能性があります。

電波障害自主規制について



この装置はクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B





安全上のご注意

本書では、本商品を安全にお使いいただくために、いろいろなマークで注意していただきたいことを説明しています。これらの注意事項を無視して誤った取り扱いをしないよう十分気を付けてください。










本書では商品を安全にお使いいただくために、以下のマークを使用しています。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡したり、重傷を負う可能性があることを示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

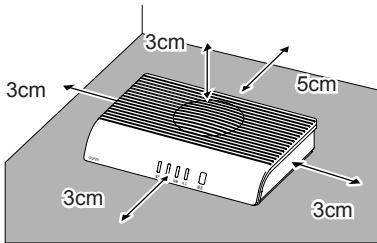
誤った取り扱いによるお客さまへの危害や財産への損害を防止するために、以下のマークを使用して説明しています。

	してはいけないこと。
	しなければならないこと。
	分解・改造・修理をしてはいけない。
	電源プラグをコンセントから抜かなければいけない。

 警告

	内部に水や異物を入れないでください ショート・感電・故障の原因になります。
	電源コードを加工する、無理に引っ張る、重いものをのせたり挟み込んだりして傷つけないでください 破損した電源コードや電源プラグは使わないでください 火災・感電の原因になります。
	交流 100V のコンセント以外では使わないでください 火災・感電の原因になります。
	タコ足配線はしないでください 火災の原因になります。
	電源プラグにほこりが付着している場合はふき取ってください 火災・感電の原因になります。
	筐体を開けたり、分解・改造・修理をしたりしないでください 火災・感電・けがの原因になります。 筐体を開けた場合は保証や修理の対象外になります。
	落としたり強い衝撃を与えたとき、煙や異常な臭いを感じたときには、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください 火災・感電の原因になります。
	電源を切るときは、電源コードではなく電源プラグを持って抜いてください 電源コードが傷つき、火災・感電の原因になります。
	使用時以外は電源プラグを抜いてください けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

⚠ 注意

⊘	本商品に付属の電源コード以外は使わないでください 故障の原因になります。
⊘	次のような使い方はしないでください やけど・故障の原因になります。 <ul style="list-style-type: none">・じゅうたんやふとんの上に置く・テーブルクロスなどをかける・毛布やふとんをかぶせる・縦置きにする・本棚、たんすの中、押入れの中など風通しの悪い場所に置く
⊘	暖房器具の近くやホットカーペットの上に置かないでください 故障の原因になります。
⊘	横置きで使用し、設置面以外は3cm(背面は5cm)以上の空間を確保してください 縦置きで使用しないでください 熱による故障・変色・変形の原因になります。 
⊘	ほこりの多い場所には設置しないでください 故障の原因になります。
⊘	ベンジン、シンナー、アルコールなどでふいたり、殺虫剤など揮発性のものをかけたりしないでください ゴムやビニール、粘着テープなどを長時間接触させないでください 変色や変形の原因になります。
❗	温度 0~40℃、湿度 20~85%で結露しない場所に置いてください 故障の原因になります。

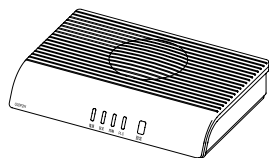
目次

使用上のご注意	1
安全上のご注意	3
目次	6
ご使用になる前に.....	7
1 付属品について	7
2 特長	8
3 セキュリティ	9
4 各部の名称	10
ご使用方法.....	13
1 設定方法	13
2 接続方法	20
3 ネットワークへの接続	23
4 接続例	26
保守機能.....	31
1 通信速度の確認	31
2 初期化	32
付録.....	33
1 故障かなと思ったら	33
2 仕様一覧	36
3 お問い合わせ窓口	37

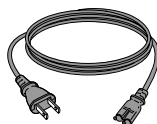
ご使用になる前に

1 付属品について

ご使用の前に不足品がないかご確認ください。



G02P2
本体 1台



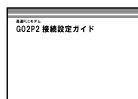
電源コード 1本
(黒色 / 約1m)



取扱説明書 (本書)
1冊



LANケーブル(カテゴリ5e) 1本
(ストレート / 黒色 / 約2m)



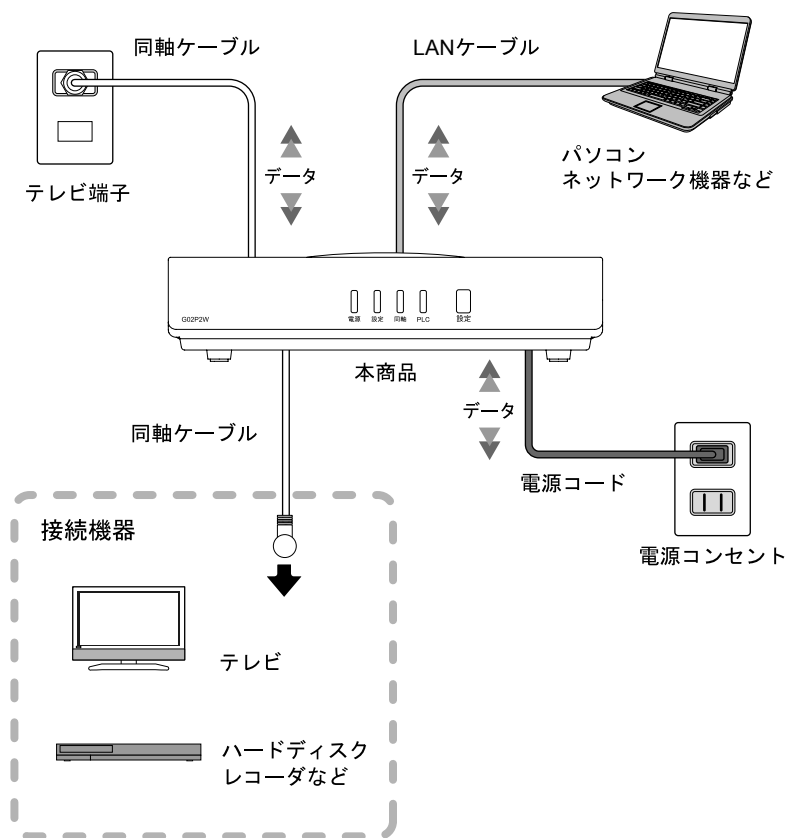
接続設定ガイド
1枚



同軸ケーブル 1本
(黒色 / 約1m)

2 特長

本商品は宅内壁面の電源コンセントに接続し、電力線を使って通信ができます。さらに、宅内壁面のテレビ端子に接続すると、同軸ケーブルを使った通信もできます。



同軸ケーブル、電源コードの両方を接続している場合は、通信速度の速い方を自動的に使用します。

3 セキュリティ

第三者のネットワークへの侵入を防ぐために、データは AES128bit 暗号化方式で保護されています。

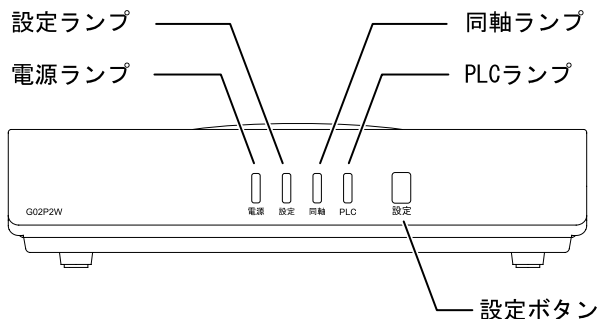
データは、暗号化の設定を行うことにより暗号化されます。(👉 p.13)

ただし、第三者による侵入に対して、セキュリティを保証するものではありません。

- ・返却する場合には本商品を初期化してください。(👉 p.32)
- ・本商品を 1 台でも紛失したときは、すべての本商品を初期化し、再度、暗号化の設定をしてください。(👉 p.32、p.13)

4 各部の名称

前面



設定ボタン

名称	表示	機能説明
設定ボタン	設定	暗号化の設定を行うためのボタン (👉 p.13)

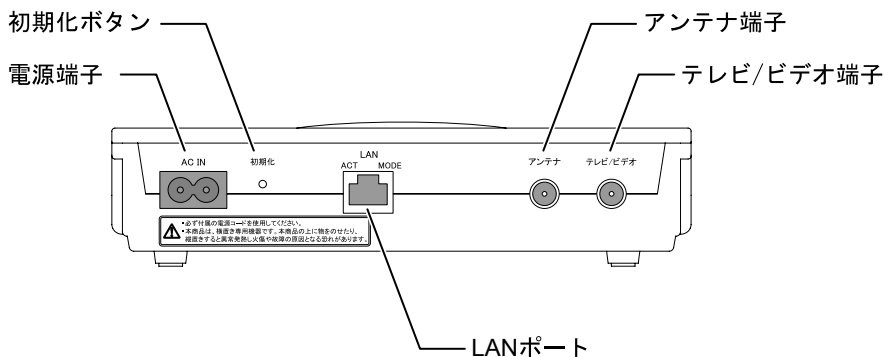
前面ランプ


ランプ名称	表示(色)		機能説明
電源	緑	点灯	電源ON
	—	消灯	電源OFF
設定	緑	点灯	暗号化設定済み
		点滅	暗号化設定途中
	赤	点灯	機器故障
		点滅	暗号化設定失敗
	橙	点灯	省エネモードで動作中
	—	消灯	暗号化未設定
同軸	緑	点灯	高速でリンクアップ 実効速度100Mbps（物理速度250Mbps相当）以上
	橙	点灯	低速でリンクアップ 実効速度100Mbps（物理速度250Mbps相当）未満
	—	消灯	リンクダウン
PLC	緑	点灯	高速でリンクアップ 実効速度15Mbps（物理速度30Mbps相当）以上
	橙	点灯	低速でリンクアップ 実効速度15Mbps（物理速度30Mbps相当）未満
	—	消灯	リンクダウン

Memo

- ・各ランプの状態は、本商品前面からご確認ください。
- ・初期起動時のランプ状態は p.14 の手順 **3** をご参照ください。
- ・同軸および、PLC ランプは通信中に点滅します。
- ・同軸ケーブル、電源コードの両方を接続している場合は、通信速度の速い経路を自動的に使用します。
- ・実効速度とは、UDP プロトコルによりデータ転送したときの実質的な通信速度です。
- ・物理速度とは、通信速度の理論値を表します。
- ・省エネモードとは、消費電力を低減させたモードです。
通信していない時に、自動的に省エネモードへ移行します。

背面



名称	表示	機能説明
電源端子	AC IN	付属の電源コードを接続するための端子
初期化ボタン	初期化	暗号化の設定を解除するためのボタン ( p.32)
LANポート	LAN	LANケーブルを接続するためのポート
アンテナ端子	アンテナ	本商品と壁面のアンテナ端子を接続するための端子
テレビ/ビデオ端子	テレビ/ビデオ	テレビ、ハードディスクレコーダなどを接続するための端子

背面ランプ

ランプ名称		表示(色)		機能説明
LAN	MODE	緑	点灯	1Gbpsでリンクアップ
		橙	点灯	10Mbps/100Mbpsでリンクアップ
		—	消灯	リンクダウン
	ACT	緑	点灯	リンクアップ
		—	点滅	通信中
		—	消灯	リンクダウン

ご使用方法

1 設定方法

初めてご使用になる場合

以下の手順で暗号化の設定をしてください。

設定は必ず2台1組で操作してください。

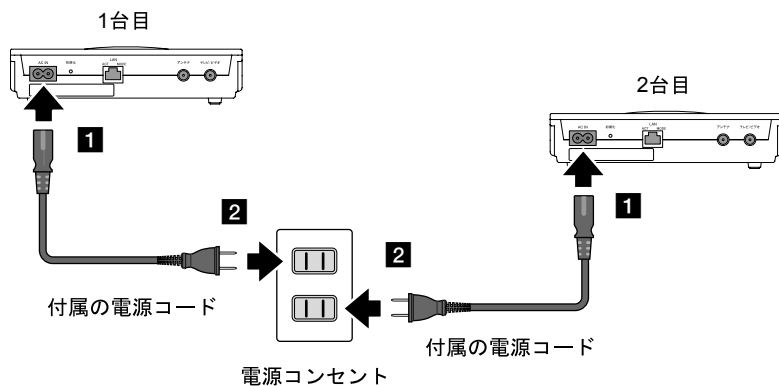
1台目、2台目とも以下の手順で接続します。

注意 暗号化の設定が完了するまでは、電源コードは抜かないでください。

Memo 暗号化の設定をするときは、同じ電源コンセントに接続してください。

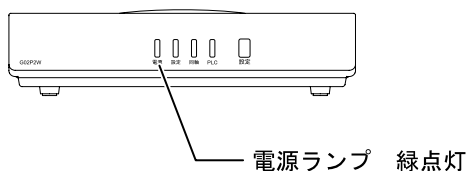
1 電源コードと本商品の電源端子を接続します。

2 電源コードと電源コンセントを接続します。

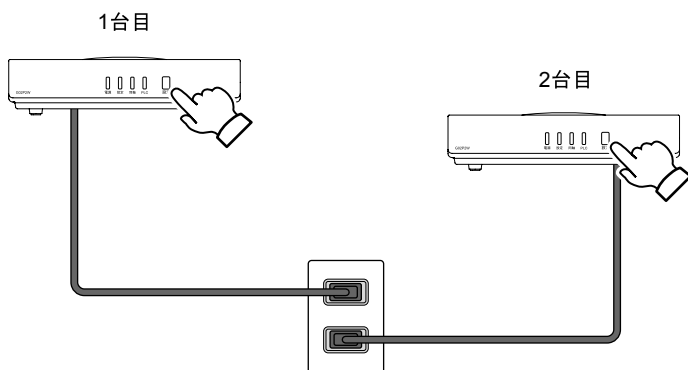


3 ランプ表示で、起動が完了していることを確認します。

電源ランプが緑点灯し、その他のランプが消灯していれば、起動が完了しています。

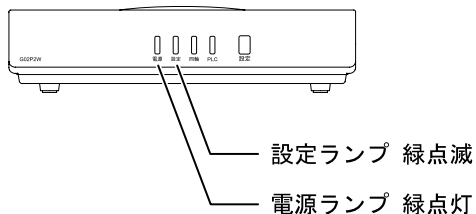


4 1台目、2台目の設定ボタンをほぼ同時に一秒程度押します。



2台とも設定ランプが緑点滅します。

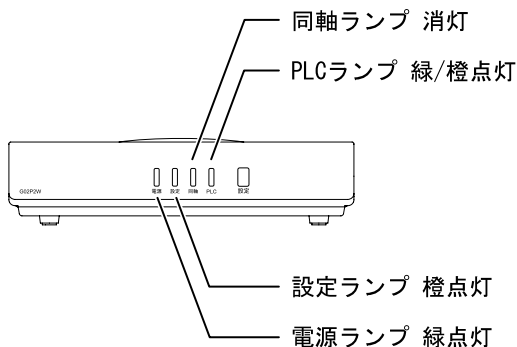
注意 設定ランプが緑点滅している間は、電源を切らないでください。



5 前面のランプで、暗号化設定が完了していることを確認します。

本商品のランプが下記イラストのように表示されていれば、暗号化の設定は完了し、本商品が使用可能になります。

Memo 暗号化の設定に失敗すると設定ランプは橙点灯せず、赤点滅します。
電源コンセントから電源コードを抜いて、電源を入れなおした後、再度、暗号化設定をしてください。(👉 p.13)



他の場所（電源コンセント）でご使用になる場合は、電源コンセントから電源コードを抜き、移動させてください。(👉 p. 20)

3台以上ご使用になる場合は、次ページに進んでください。

Memo

- ・一度暗号化の設定が完了すると、電源を抜いても暗号化の状態は保持されます。
- ・暗号化の設定を解除したい場合は、「初期化」(👉 p.32)をご参照ください。

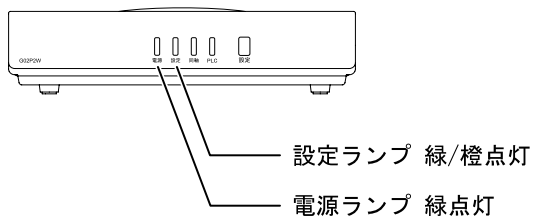
3 台目を追加する

3 台目を追加する場合の暗号化の設定方法を説明します。

- Memo**
- ・本商品は、最大 6 台まで同時にご使用できます。
 - ・4 台目以降を増設する場合も、以下の手順を繰り返してください。
 - ・複数同時に増設することはできません。必ず 1 台ずつ増設してください。

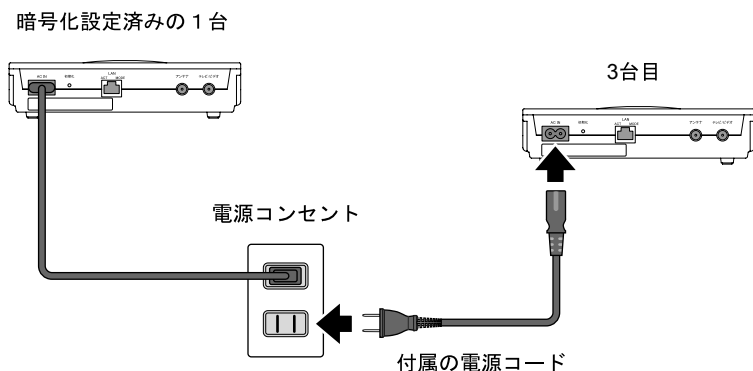
1 すでにご使用中の 1 台目、2 台目の暗号化の設定が完了していることを確認します。

暗号化の設定が完了している場合は、設定ランプが緑/橙点灯しています。



2 新たに追加する 3 台目を付属の電源コードで、電源コンセントに接続します。

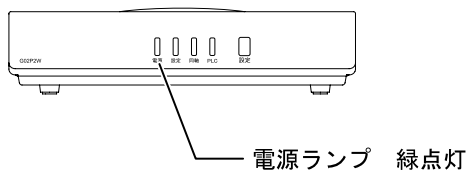
すでにご使用中の 1 台(暗号化設定済みのもの)と、同じ電源コンセントに接続してください。



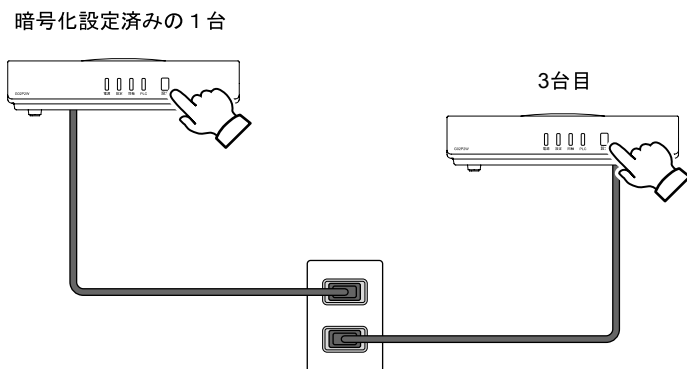
3 3 台目のランプ表示で、起動が完了していることを確認します。

電源ランプが緑点灯し、その他のランプが消灯していれば、起動が完了しています。

Memo 設定ランプが橙点灯している場合は、すでに別の暗号が設定されている可能性があります。別の暗号が設定されていると通信できないため、本商品を初期化してください。(👉 p.32)

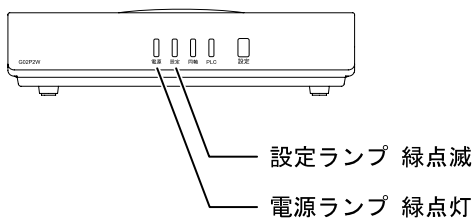


- 4** 暗号化設定済みの1台と、3台目の設定ボタンをほぼ同時に一秒程度押します。



2台とも設定ランプが緑点滅します。

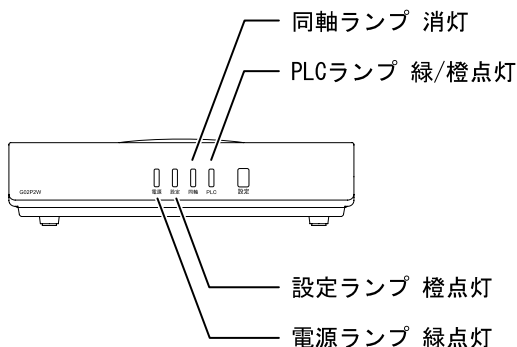
注意 設定ランプが緑点滅している間は、電源を切らないでください。



5 前面のランプで、暗号化設定が完了していることを確認します。

本商品のランプが下記イラストのように表示されていれば、暗号化の設定は完了し、本商品が使用可能になります。

Memo 暗号化の設定に失敗すると設定ランプは橙点灯せず、赤点滅します。
電源コンセントから電源コードを抜いて、電源を入れなおした後、再度、暗号化設定をしてください。(☞ p.16)



他の場所（電源コンセント）でご使用になる場合は、電源コンセントから電源コードを抜き、移動させてください。(☞ p. 20)

Memo

- 一度暗号化の設定が完了すると、電源を抜いても暗号化の状態は保持されます。
- 暗号化の設定を解除したい場合は、「初期化」(☞ p.32)をご参照ください。

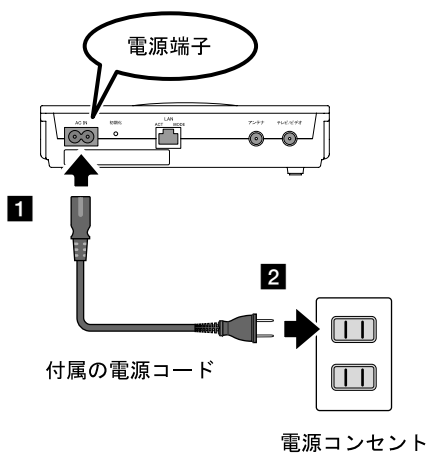
2 接続方法

本商品は電力線を使った通信と、同軸ケーブルを使った通信ができます。
お客様の利用環境に従い、本商品を電源コンセント、および壁面のテレビ端子に接続してください。

電力線を使った通信をする場合

付属の電源コードを使用します。

- 1** 電源コードと本商品の電源端子を接続します。
- 2** 電源コードと電源コンセントを接続します。



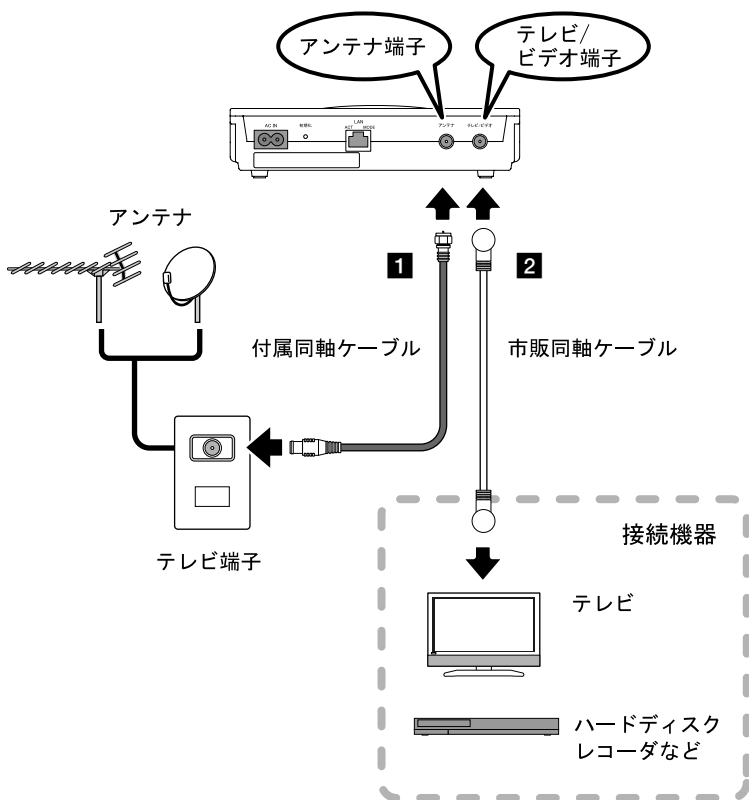
電力線と同軸線を使った通信をする場合

付属の電源コードおよび、同軸ケーブルを使用します。

- 1** アンテナ端子と壁面のテレビ端子を、付属の同軸ケーブルで接続します。
- 2** テレビ/ビデオ端子と接続機器(テレビ/ハードディスクレコーダなど)を、市販の同軸ケーブルで接続します。

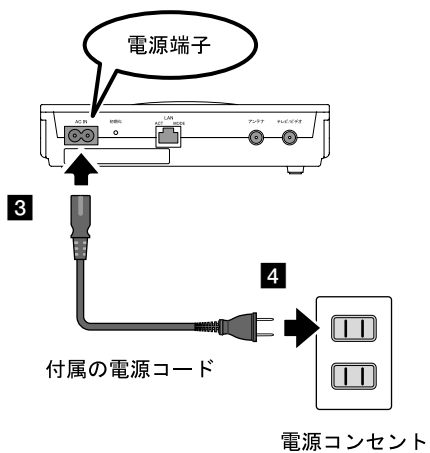
接続機器の接続方法については、接続機器に付属の取扱説明書をご参照ください。

Memo テレビ/ビデオ端子に接続した機器から、アンテナ端子を通してBS/CSアンテナへ電源を供給することができます。



3 電源コードと本商品の電源端子を接続します。

4 電源コードと電源コンセントを接続します。

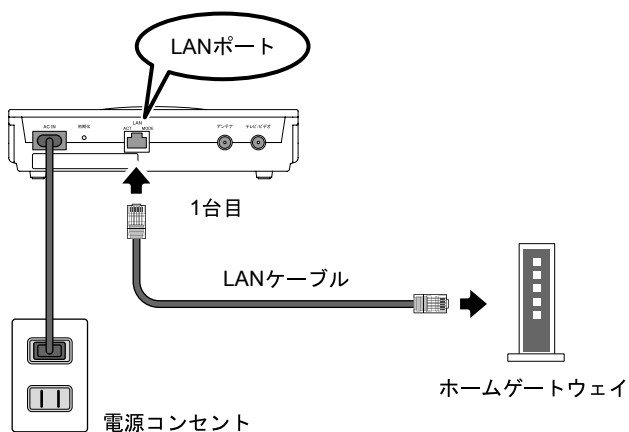


3 ネットワークへの接続

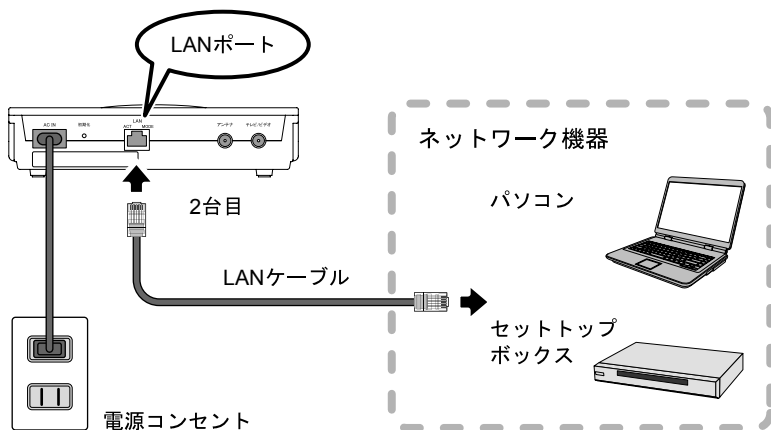
本商品をネットワークに接続します。

- 1 本商品 1 台目の LAN ポートとホームゲートウェイの LAN ポートを、LAN ケーブルで接続します。

ホームゲートウェイの LAN ポートの位置は、ホームゲートウェイの取扱説明書をご参照ください。

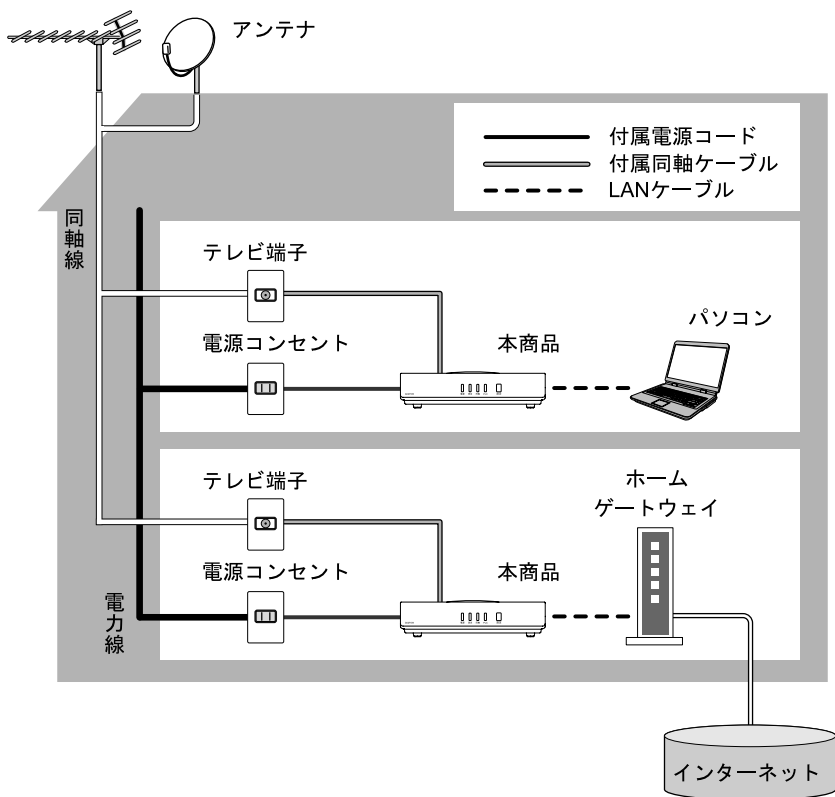


- 2** 本商品 2 台目の LAN ポートとネットワーク機器(パソコン/セットトップボックスなど)の LAN ポートを、LAN ケーブルで接続します。



Memo ネットワーク機器の種類は接続環境により異なります。

3 ネットワーク機器が通信できるかを確認する。



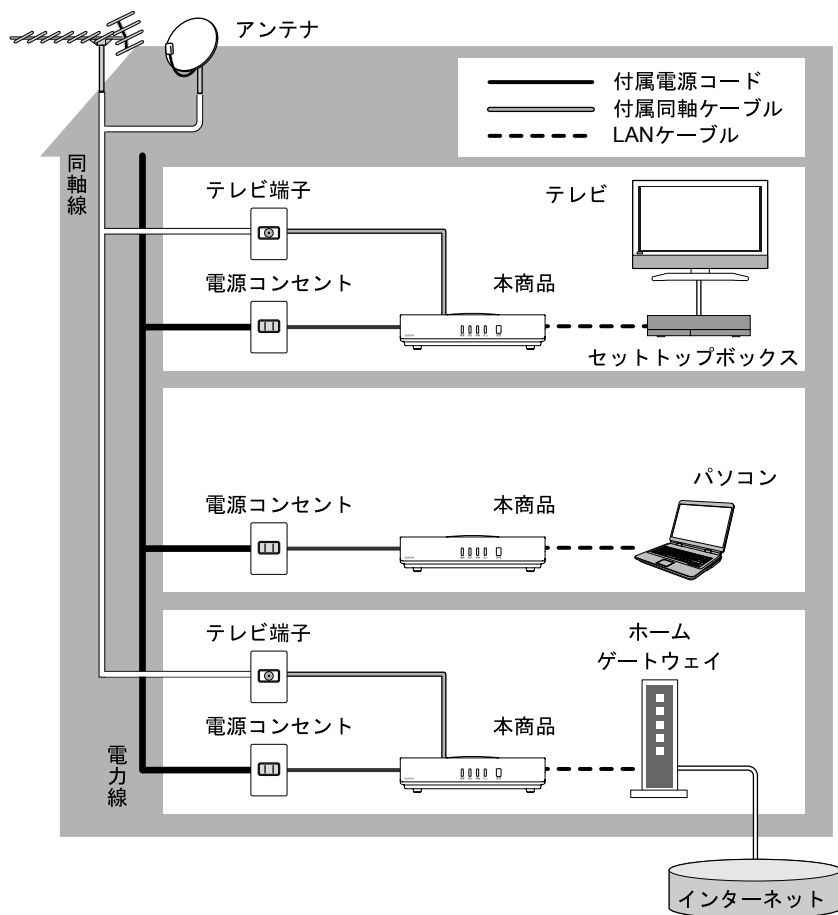
以上で、ネットワークへの接続は完了です。

- Memo**
- ・ ネットワーク機器が通信できないときは、「故障かなと思ったら」をご参照ください。(👉 p.33)
 - ・ インターネット通信を行うにはあらかじめインターネット回線の準備やプロバイダーとの契約およびホームゲートウェイなどのインターネット接続機器が必要です。

4 接続例

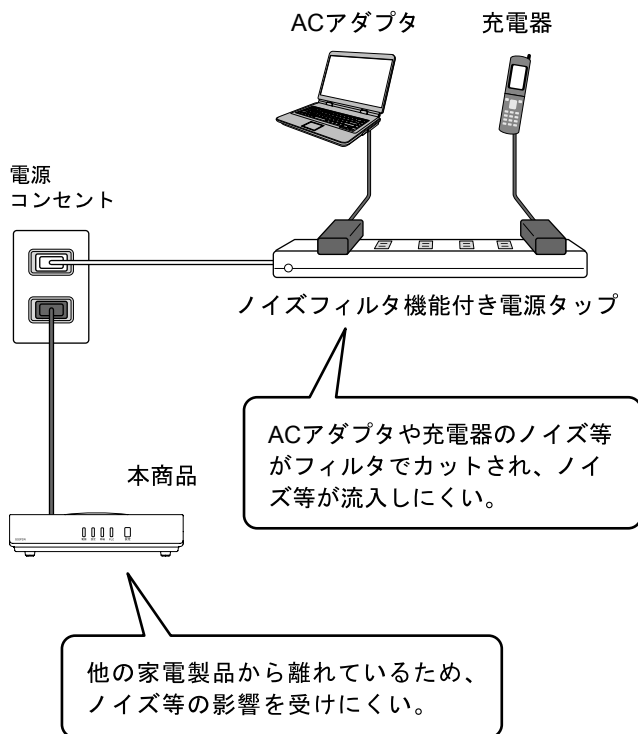
本商品と各周辺機器の接続例を紹介します。

- Memo**
- ・本商品は必ずホームゲートウェイのLAN（宅内）側に接続してください。
 - ・ONU または VDSL モデムとホームゲートウェイとの間には、本商品を接続しないでください。
 - ・本商品単独では、インターネットに接続できません。ホームゲートウェイと接続してください。
 - ・ホームゲートウェイには、本商品を1台のみ接続してください。



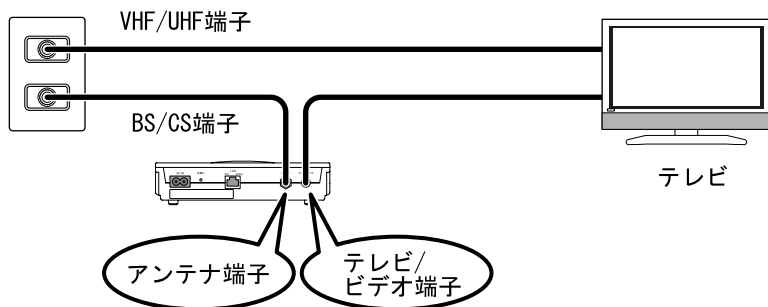
● 推奨する接続例

本商品は壁面の電源コンセントに直接接続してください。
また、本商品は家電製品の影響により通信速度が低下する場合があります。
ACアダプタを利用した商品や、大容量の電力を必要とする商品(充電器、ノートパソコン、ドライヤー、掃除機など)は、ノイズフィルタ機能付き電源タップに接続してご使用されることを推奨します。



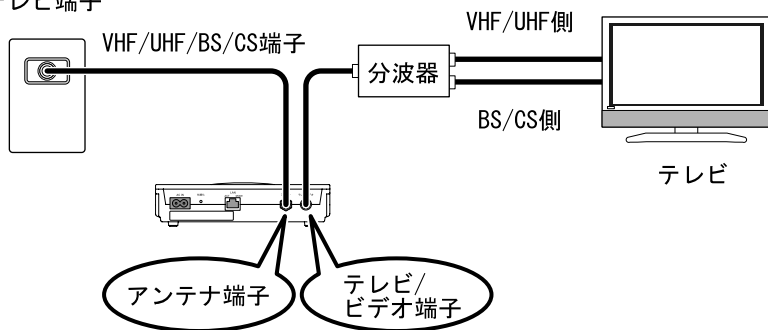
壁面のテレビ端子が、VHF/UHF 端子と BS/CS 端子に分かれている場合は、BS/CS 端子とテレビの間に接続してください。

テレビ端子



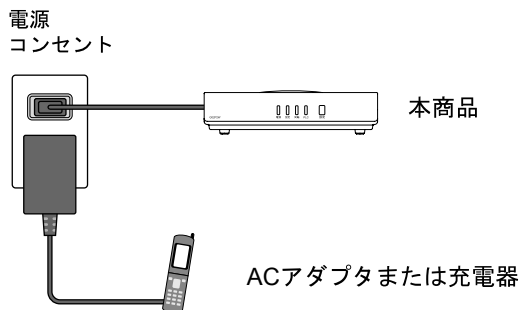
壁面のテレビ端子が、VHF/UHF と BS/CS 共通端子の場合は、共通端子と分波器の間に接続してください。

テレビ端子

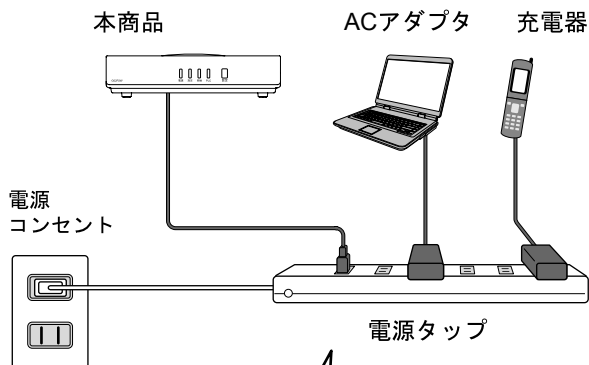


● 推奨しない接続例

ACアダプタや充電器のノイズ成分が流入しやすいため、以下のような接続は推奨しません。

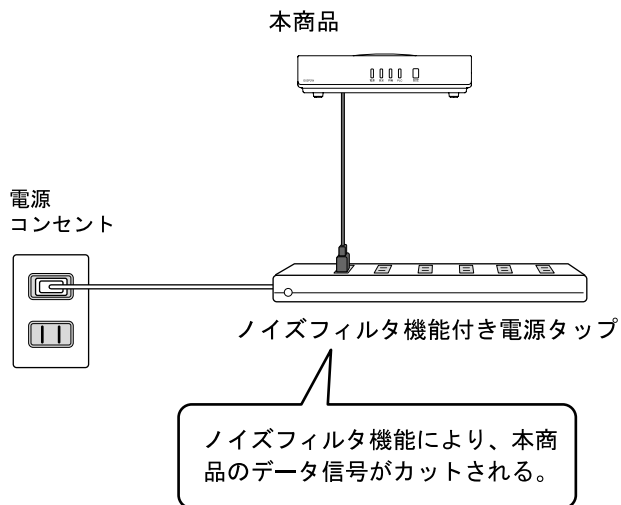


ACアダプタや充電器のノイズ等
が同一電源コンセントから流入
しやすい。

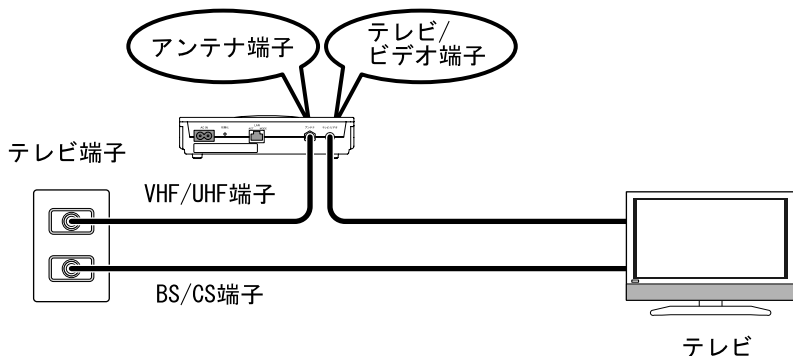


同一電源タップに接続している
ため、ノイズ等の影響を受けや
すい。

本商品のデータ信号がフィルタでカットされるため、以下のような接続は推奨しません。



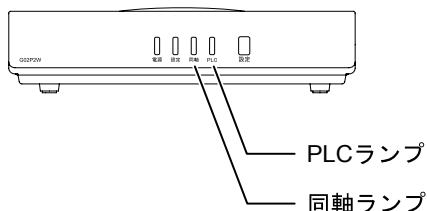
壁面のテレビ端子が、VHF/UHF 端子と BS/CS 端子に分かれている場合に、VHF/UHF 端子とテレビの間に接続すると、通信ができない場合がありますので、以下のような接続は推奨しません。



保守機能

1 通信速度の確認

前面ランプの状態で、本商品間の通信速度がわかります。



ランプ名称	表示(色)		機能説明
同軸	緑	点灯	高速でリンクアップ 実効速度100Mbps（物理速度250Mbps相当）以上
	橙	点灯	低速でリンクアップ 実効速度100Mbps（物理速度250Mbps相当）未満
	—	消灯	リンクダウン
PLC	緑	点灯	高速でリンクアップ 実効速度15Mbps（物理速度30Mbps相当）以上
	橙	点灯	低速でリンクアップ 実効速度15Mbps（物理速度30Mbps相当）未満
	—	消灯	リンクダウン

Memo

- ・実効速度とは、UDP プロトコルによりデータ転送したときの実質的な通信速度です。
- ・物理速度とは、通信速度の理論値を表します。
- ・通信速度はおおよその物理速度、実効速度が表示されます。

2 初期化

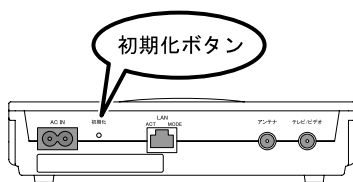
本商品の初期化を行い、暗号化の設定を解除します。

Memo 初期化すると、通信ができなくなります。再びご使用になるときは、再度、暗号化の設定をしてください。(👉 p.13)

- 1** 本商品の電源を入れた状態で、背面の初期化ボタンを一秒程度押します。

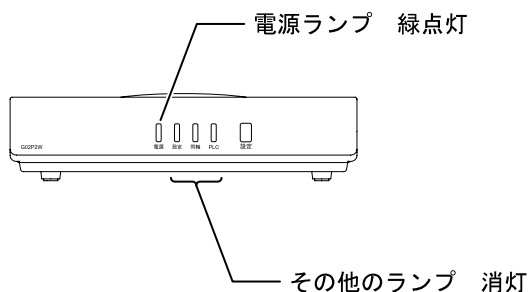
爪楊枝をご使用ください。

注意 初期化が完了するまでは、電源を切らないでください。



前面の設定ランプ、同軸ランプ、PLCランプが点滅します。

- 2** ランプ表示で、初期化が完了していることを確認します。



電源ランプが緑点灯し、その他のランプが消灯していれば、初期化は成功です。

付 録

1 故障かなと思ったら

トラブルが発生した場合には、以下の点をご確認ください。
トラブルが解決できない場合は、ご契約のプロバイダのお客さま窓口にご連絡ください。

現象：電源ランプが点灯しない

原因：本商品に電源が供給されていない。

対処：電源コードが本商品に接続されていることをご確認ください。

対処：電源コードが電源コンセントに確実に接続されていることをご確認ください。

対処：電源コンセントに電源が来ている(通電している)ことをご確認ください。

対処：本商品付属の電源コードであることをご確認ください。

対処：電源コードが破損していないかご確認ください。

現象：設定ランプが消灯している

原因：暗号化設定が完了していません。

対処：暗号化設定をしてください。(👉 p.13)

現象：設定ランプが赤色に点滅する

原因：暗号化の設定に失敗している。

対処：電源コンセントから電源コードを抜いて、電源を入れなおした後、再度、暗号化設定をしてください。(👉 p.13)

現象：設定ランプが赤色に点灯する

原因：機器が故障している。

対処：お問い合わせ窓口へご連絡ください。(👉 p.37)


現象：設定ランプが橙色に点灯する

原因：省エネモードにて正常動作中です。

現象:PLC ランプが点灯しない

原因: 個々に異なる暗号化設定がされている。

対処: 本商品を初期化した後、再度、暗号化設定をしてください。


( p.32、p.13)

原因: PLC 通信のためのリンクが確立していない。

対処: 接続するコンセントの位置を変更してください。

対処: 電源タップなどを利用されている場合は、電源タップの使用をやめてください。


対処: 対向機の電源が入っていることをご確認ください。

対処: お問い合わせ窓口へご連絡ください。( p.37)

現象:同軸ランプが点灯しない

原因: 個々に異なる暗号化設定がされている。

対処: 本商品を初期化した後、再度、暗号化設定をしてください。

( p.32、p.13)


原因: 同軸通信のためのリンクが確立していない。

対処: 接続するテレビ端子の位置を変更してください。

対処: 同軸ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。

対処: アンテナ端子、テレビ/ビデオ端子への接続に誤りがないか確認してください。

対処: 対向機の電源が入っていることをご確認ください。

対処: お問い合わせ窓口へご連絡ください。( p.37)

現象:通信速度が遅い

原因: 電力線上で何らかのノイズの影響を受けている。

対処: 接続するコンセントの位置を変更してください。

対処: 電源タップなどを利用されている場合は、電源タップの使用をやめてください。

原因: 同軸線上で何らかのノイズの影響を受けている。

対処: 接続するテレビ端子の位置を変更してください。

対処: 外付けの分波器などを利用されている場合は、分波器を通らない別の同軸ルートでご使用ください。

現象:通信ができない

原因：電源が供給されていない。

対処：電源コードが本商品に接続されていることをご確認ください。

対処：電源コードが電源コンセントに確実に接続されていることをご確認ください。

対処：電源コンセントに電源が来ている(通電している)ことをご確認ください。

対処：本商品付属の電源コードであることをご確認ください。

対処：電源コードが破損していないかご確認ください。

原因：LAN ケーブルが正常に接続されていない。

対処：LAN ケーブルがLAN ポートに確実に接続されていることをご確認ください。

対処：LAN ケーブルが破損していないかご確認ください。

原因：暗号化の設定に失敗している。

対処：電源コンセントから電源コードを抜いて、電源を入れなおした後、再度、暗号化設定をしてください。(👉 p.13)

2 仕様一覧

項目		仕様
同軸 インタフェース	ポート数	2ポート
	コネクタ	F型接栓
PLC インタフェース	規格	HomePlugAV1.1準拠
	ポート数	1ポート
	コネクタ	電源と共有
LAN インタフェース	準拠規格	1000BASE-T、100BASE-TX、 または10BASE-T
	ポート数	1ポート
	通信速度	1000Mbps、100Mbps、 または10Mbps
	伝送方式	半二重、または全二重
	MDI、またはMDI-X	自動設定
	コネクタ	RJ-45
ボタン	設定	暗号化の設定に使用
	初期化	暗号化の設定を解除するために使用
電源		AC100±10V(50/60±1Hz)
外形寸法(mm)(突起部を除く)		約 192(W)×132(D)×43(H)
質量		約 450g
消費電力		9W以下
動作温度		0 ~ 40℃
動作湿度		20 ~ 85%(結露なきこと)
一般財団法人VCCI協会 (仕様)		クラスB情報技術装置

- 本書に記載されている会社名・商品名は各社の商標、または登録商標です。
- ㊞マークおよびTM表記については本文中に明記しません。

3 お問い合わせ窓口

接続ができない、うまく設定ができないときは、「故障かなと思ったら」(☞
p.33)をご覧くださいのうえ、お問い合わせください。

- パソコンの設置や操作方法などについてのお問い合わせは、各パソコンのサポートセンターなどへお願いいたします。

サービス内容、接続・設定・故障に関するお問い合わせ

ご契約のプロバイダのお客さま窓口にご連絡ください。

レンタル機器の返却について

本商品はレンタル品です。故障やレンタルの解約などで、本商品を返却する場合には、KDDIからの案内に従い、本商品一式(付属品含む)をお送りください。

また、輸送時の破損を防ぐために、本商品の箱・梱包材をご使用いただくか、またはエアキャップなどの緩衝材で梱包してください。

MEMO

**高速 PLC モデム
G02P2
取扱説明書**

発行日 2010 年 8 月 初版
発行者 住友電エネットワークス株式会社

NCMA100017-002
